

令和5年7月22日 18時開催

彩都の丘タウンミーティング 当日の質疑応答 に関する回答

※内容を「①すぐできるもの」「②時間がかかるもの」「③できないもの」に分類し、「分類」欄に①～③の番号を記入してください。

No.	内容	分類	回答
1	彩都地域に支援が必要な児童生徒は何人程度いるのか。また、そのような生徒に対して、市はどのような対応をしているのか。彩都地区には、教育に希望をもって転入されてくる方も多と思う。支援が必要な児童生徒を誰一人取り残さないような教育を目指してほしい。	①	【子ども未来創造局 人権施策室】 各校ごとの支援学級在籍人数は公表していませんが、箕面市全体では、小学校で729人、中学校で270人が支援学級に在籍しています。 (令和5年(2023年)5月1日現在)。支援学級には支援学級担任に加えて、市として、支援教育支援員を各校の児童生徒の状況に応じて配置し、支援を必要とする児童生徒への支援を実施しています。
2	以前、阪大跡地及びデータセンターに関する説明会に参加したが、事業主の方が交通トラブルで会場へ来られなかったため、直接説明を受けることができなかった。事業主の方と直接話し合いができる場を設けて欲しい。	—	【地域創造部 地域活性化室】 市は、ご指摘の説明会以降も数回にわたり、大阪大学箕面キャンパス跡地を活用した当該事業について、できるだけ多く方の意見を聴取し事業に反映させることができるよう、優先交渉事業者とともにご意見をいただく場を設定しました。 今後も、事業者との契約に向け、説明会の開催を予定しています。その際には、自治会あてにご案内しますので、是非ご参加ください。
3	マスクを外すことに対して、「顔を見せることが恥ずかしいから」という理由で、マスクを外せない子どもが一定数いる。「マスクの着用は個人の判断による」という姿勢では、この問題を解決することはできないため、大人が子どもたちのサポートに取り組んでいくべきだと感があるが、市はどのように考えているか。	②	【子ども未来創造局 学校教育室】 マスクの着用については求めないことを基本としており、引き続き、児童生徒がマスクを外して学校生活を送ることができるよう、児童生徒や保護者に対して丁寧な情報発信に努めていきます。
4	東部地域の開発状況が明確になっていない。現状はどうなっているのか。	—	【地域創造部 地域活性化室】 川合・山之口土地区画整理事業について、業務代行予定者が各地権者の意向確認を行いながら、今年度中の本組合設立を目指して各種手

			<p>続きを進められています。</p> <p>大阪大学箕面キャンパス跡地活用事業について、令和4年9月に優先交渉事業者を決定し、令和5年秋頃の停止条件付き契約の締結に向けて協議・調整を行っています。</p>
5	<p>今後、車の運転ができなくなった時のことを考えると、現状の公共交通や医療体制では不安である。具体的な不安としては、健康診断を受診できる医療機関が徒歩で行ける場所がないこと、かかりつけの医療機関へ徒歩やバスでは行けないこと、落とし物を拾った場合は粟生間谷交番まで持って行く必要があること、などである。</p> <p>今後、彩都地域の高齢者が増加すると、移動が困難となる方が増え、引きこもりが増えるのではと懸念している。市としては、彩都地域の今後の構想をどのように考えているのか。</p>	②	<p>【地域創造部 交通政策室】</p> <p>令和6年3月23日の北大阪急行線の延伸開業に伴うバス路線の再編により、彩都地域を運行するバス路線は、箕面萱野駅行きに再編され、一部の便では、箕面萱野駅経由箕面駅行きの路線設定となる予定です。また、彩都地域を運行するバス路線は、バス路線の再編に伴い、運行頻度が増加する見込みです。</p> <p>将来にわたって公共交通を維持・確保していくためには、何より市民のみなさまにご利用いただくことが重要ですので、お出かけの際は、公共交通のご利用をお願いします。</p> <p>【健康福祉部 地域保健室】</p> <p>生活習慣病検診（特定健診）や一部のがん検診は、茨木市の友誼会総合病院や彩都友誼会病院で受診可能です。また、粟生間谷東から粟生間谷西地区にかけて8医療機関で健診やがん検診の受診が可能です。今後も彩都地区での医療機関開設等の情報収集を行い、健診機会の確保に努めます。</p> <p>【地域創造部 地域活性化室】</p> <p>周辺の豊かな自然環境の中、人と自然が調和した都市形成を基本にしながら、今後も国際化、高齢化、高度情報化など、時代の多様なニーズに対応できるような魅力あるまちづくりを、頂いたご意見も参考にさせていただき、めざしていきます。</p>
6	<p>今後、阪大跡地の工事が開始されると、多くの工事車両が道を通ることになる。マナーの悪い工事車両に対して、市が指導することは可能か。</p>	②	<p>【みどりまちづくり部 道路管理室】</p> <p>対応が必要な事象が生じた場合、適切に対応いたします。</p>
7	<p>茨木市と箕面市をまたぐモノレールに沿った道路について、路面がガタガタになっている。道路整備の方針があ</p>	②	<p>【みどりまちづくり部 道路管理室】</p> <p>当該道路は府道であり、茨木土木事務所が所管となりますので、具体的な場所や詳細を教えてください、大阪府茨木土木事務所へ申し</p>

	れば聞きたい。		入れします。
8	6月に実施された危険箇所点検にて、計55カ所の指摘があったと聞いている。早急な対応をお願いしたい。	①	<p>【子ども未来創造局 青少年育成室】</p> <p>毎年、市の青少年指導員等が行っておられる危険箇所・問題箇所点検活動において指摘された改善点を、箕面市、大阪府、箕面警察に提出いただき、市への要望分は、経過措置や困難事例を除き9割以上改善しています。今年度も、府や警察、市の担当部局と連携し対応していきます。</p>
9	箕面市が実施する草刈りは、茨木市と比べて開始が遅く、今年度についてはまだ開始すらされていない。草木が生い茂っている場所（公園及び街路樹等）では、大型動物を見かけることもあるため、早急に対応してほしい。	②	<p>【みどりまちづくり部 公園緑地室】</p> <p>市内の各公園については、年2回順次除草作業を行っています。現状を確認し、雑草が生い茂り危険な状態の場所を優先的に除草に入るようにします。</p> <p>【みどりまちづくり部 道路管理室】</p> <p>街路樹等々の除草作業については、雑草の生長を考慮し、毎年、梅雨明けから実施しているため、8月始めから市内全域において順次除草作業を実施しました。</p>
10	トンネル手前のT字路交差点について、これまでも信号を設置してほしいと要望してきた。先日、当該交差点で子どもが事故に巻き込まれたと聞いている。信号設置の検討進捗状況を教えてほしい。	②	<p>【地域創造部 地域活性化室】</p> <p>ご指摘の信号機の設置については、大阪府に継続して要望しているものの、未だ実現には至っていません。市としては、あきらめることなく、引き続き大阪府に要望していきます。</p>
11	消防署の新設について設置場所は決まっているのか。	②	<p>【消防本部 消防総務室】</p> <p>まだ決まっておらず、「箕面市・豊能町の今後の消防需要に基づく消防力保全計画」に基づき、最適な場所を検討しています。</p>
12	以前から、彩都地域への医療機関設置を要望しているが、はっきりとした回答が得られていない。国の医療機関設置基準では、5,000人あたり1つの医療機関が必要と聞いている。現在、彩都地域の人口は7,500人であるが、なぜ医療機関の設置ができないのか。	—	<p>【地域創造部 地域活性化室】 【健康福祉部 地域保健室】</p> <p>ご指摘の国の基準について確認しましたが、そのような基準は見当たりませんでした。</p> <p>なお、医療機関の誘致は、彩都地域に隣接する大阪大学箕面キャンパス跡地にて、事業者が検討しています。</p>

13	彩都なないろ公園について。 ドッグランの移転や駐車場 有料化の話はどうなってい るのか。	②	【みどりまちづくり部 公園緑地室】 移転、有料化について引き続き検討している ところです。
----	---	---	--